



広報 あくな

第395号

住民基本台帳人口と世帯数 (11月1日 現在)	
人口	30,444 (+1)
男	14,183 (+10)
女	16,261 (-9)
世帯数	9,484 (+4)
()	内は前月比

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
 昭和54年12月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円



戸柱公園に

アスレチック村オープン

市街地を見おろす戸柱公園にアスレチック施設が完成。十一月十八日「アスレチック村」の開村式がありました。

同日は、阿久根小学校の鼓笛隊や、ボーイスカウトなど約百五十人が、中央公園から戸柱公園までを市中パレード。戸柱公園内の弓道場で開村式を行ない、川畑市長が「おすの阿久根をつくる力は青少年の健全育成が第一。この施設を一人でも多くの人活用してほしい」とあいさつ。阿久根小学校の奥平浩之児童会長が「健全な遊び場をおおいに利用し、身も心も立派な子供になります」とお礼を述べ、そのあと、ティップカッターが行なわれました。

開村式のあと、児童らは、小雨の降る中、元気いっぱい遊具を楽しんでいました。

(四ページに関連写真)

市民憲章

- 一、お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一、花や緑を育て、きれいな郷土をつくります。
- 一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくります。
- 一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくります。

冠婚葬祭に金がかかる

住民意向調査 庁舎跡地の処理は慎重に

農村総合整備計画策定のための住民意向調査は、八月末実施された。この結果がまとまりましたので、その一部を紹介いたします。

この計画は、農林漁業に従事する人と、そうでない人々との混住化が急激に進んでいる中で、十年後の阿久根を予想し、地域でかかっている諸問題を出し合い、行政と住民が一体となって将来の構想計画をたてるもので、市内の全戸

(I) 要求調査上位15

	人	%
1 祝金や葬式に金がかかりすぎる。	1,277	43.3
2 部落道のこと困る (巾がせまい)	1,229	41.7
3 国道、市道のこと困る (巾がせまい)	1,172	39.8
4 自然環境のこと困る (海や河川に空きが一杯)	1,159	39.3
5 医療保険のこと困る (歯科が遠い又は混む)	1,137	38.6
6 防犯のこと困る (防犯灯がない又は少ない)	1,074	36.4
7 農道のこと困る (舗装がされていない)	959	32.5
8 慣行のこと困る (慶弔金の額がまちまち)	958	32.5
9 成人病対策など保健センターがない。	951	32.3
10 冠水や湛水で農作物に被害が出やすい。	897	30.4
11 河川、排水路がはんらんし家屋や道路が浸水する	865	29.3
12 部落内の交通量が多く、騒音、振動に困る。	863	29.3
13 眼科医が遠い又は混んでいる。	857	29.1
14 遊歩道や公園などレジャー施設がない又は不十分。	833	28.3
15 部落道が舗装されていない。	825	28.0

(II) 意識調査の抜粋

I 市役所跡地はどう利用したらよいか。

A ①売った方がよい。	587	24.9
②売らない方がよい。	1,772	75.1
B 売った方がよいと答えた内訳		
①市債の償還にあてる。	193	32.2
②道路や学校の整備。	147	24.5
③遊び場と商店街を一緒にした買物広場に	116	19.3
C 売らない方がよいと答えた内訳		
①市民の声をよく聞き使い方を決める。	886	49.9
②将来の公共用地として残す。	504	28.4
③駐車場にする。	188	10.6
④公園 (遊園地) にする。	112	6.3

数の三五%にあたる三〇二戸を対象に実施し、回収率九五・三% (二九五六戸) でした。

市政懇談会を実施 学校問題など活発

市では、市民の福祉の向上と市政の発展をはかるため、広く住民の方々の意見を聞く市政懇談会を実施しています。

すでに十一月十日の上桑公民館

を皮切りに、十五の地区で実施され、道路、学校問題など、市政に対する活発な意見が数多く出されています。残り六地区においても随時、市政懇談会が実施される予定になっていますので、できるだけ多くの方々が出席ください。御意見を聞かせください。なお、日時等については事前に有線放送等を通じて連絡があります。



山下地区での市政懇談会風景

年末年始の防犯を忘れずに

いよいよ師走、これから正月にかけては、どの職場、家庭でも何かと忙しく、つい防犯のこととを忘れがちです。

このため警察では、十二月一日から正月十日まで、「年末年始の特別警戒」を行い、盗難や犯罪などの事故防止に努めることにしています。

県民一人ひとりが平和で明るい正月を迎えられるよう、次のことに注意しましょう。

○外出するときは、わずかの間でも必ずカギをかけ、隣家に一声かけましょう。

玄関や勝手口には丈夫なカギをつけましょう。

▽暴力犯罪の追放

暴力団員による暴行、脅迫、いやがらせなどは、どんなに小さい事件でも警察に届けましょう。

▽押し売り等の防止

押し売りや悪質な行商には、き然たる態度できっぱり断り、速やかに警察に届けましょう。

▽少年の非行防止

冬休みの解放感などからくる気のゆるみから子供が不良化し、非行に走りがちになります。子供の日常活動や持物に十分気を配り、何でも話し合えるような家庭づくりに努めましょう。

広域農道の建設始まる

阿久根く出水間を十か年で

広域営農団地整備事業の起工式は、十一月十五日、出水市小原で県農政部長をはじめ、二市四町から関係者三百人が出席して行われました。

この事業は、総事業費約五十五億円で、出水市下瀬の国道三号線を起点とし、阿久根市西目大川島の国道三号線を終点に、総延長二八四二二メートル、全巾員七・五メートル、構造はアスファルト全面舗装。そのうち阿久根市分七三一一八メートル、北隼地区農業振興の一環として、出水地区で計画され、昭和五十三年度から十か年にわたり、県営事業として進められます。

出水地区では、基幹作目のみか、えんどう、メロン、すいか、鶏卵、肉用若鶏と主要産品の肉豚、肉用牛、たばこ、米などを食糧基地として整備されつつあり、農産物の生産量は急激に増大する見込みであります。これらの農産物の生産から流通段階に至るまでの体系を整備し、高生産性農業の展開と農村環境の整備をはかるため同事業を実施するものです。

これまでは農産物の流通経路は国道三号線に通ずる未整備の道路

に頼っている現状で、基幹農道としての横の連絡はほとんどなく、点在する農業施設に通ずる道は極

タケノコ初出荷

東京・大阪へ

十一月十五日から阿久根農協で早掘りタケノコの出荷が始まり、三、ずつ箱詰めして、東京、大阪、名古屋方面に送り出されました。

同日は弓木野・尾崎・田代などの農家が約二百トンを出荷。十七日東京、大阪の青果市場に運び込まれました。今年は二、三割増しサイズのタケノコで六千五百円するなど高値を記録。タケノコの成育も順調で、生産量、販売額とも昨年を上回る見込みです。なお、本市

竹林育てMBC賞

弓木野竹林振興会

第十二回MBC賞の表彰式は、十月三十日、鹿児島市のMBC会館で行なわれ、阿久根市の弓木野竹林振興会に、南日本放送の松枝美久社長から表彰状が授与されました。

めて不便をしいられています。

この事業が完成しますと、これを主軸として主要道路を連結しながら、道路網の整備が行なわれ、団地内農産物の生産から集出荷、さらに大消費地との一連の流通機構が整備され、経済流通の面でも効果をあげるものと期待されています。

の竹林は四百六十ヘクタール、そのうちタケノコ専用林は約百ヘクタールです。



選別し箱詰めにされるタケノコ

この賞は、鹿児島県の産業・文化の発展のために、優れたアイデアと着想のもとに具体的に研究活動あるいは実践活動を行っている民間団体、もしくは個人におくられるものです。

弓木野竹林振興会（会長・餅越義蔵）は、昭和四十一年十四人の婦人によって、竹林改良グループ

ます。

なお、阿久根市の路線は次の地区を通る計画です。

野田町尾城線―鶴川内長谷―同線―在来線の県道を経由山下園田へ―同馬場―同遺矢―西目伊―同大川島国道三号線

が結成されて以来、竹林の改良に努め、人為的に水分を調整することによって、安定した竹林経営を行なえるようになりました。さらに中耕することによって高価な早掘りタケノコの生産が可能になり、生産額を大幅に引き上げ、全国一の早掘りタケノコの産地として「阿久根たけのこ」の銘柄を確立、本県の農林業に大きく貢献したことが認められたものです。



賞状を手に喜びの餅越さんら

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患のかた以外は、ご連絡ください。

十二月二十三日

上園医院 ③1055 本町
病院 ③0836 本町
黒木医院 ⑤0200 下村

十二月二十九日

中村病院 ②0015 大丸
田中医院 ③0553 大丸
平 医院 ⑤2626 古里

十二月三十日

堀切医院 ②0263 高松
北園医院 ②0016 本町
石原医院 ③0045 橋之東

十二月三十一日

阿久根内科 ②0578 新町
喜多医院 ③0038 大丸
浜之上医院 ⑤2600 脇馬場

一月一日

上園医院 ③1055 本町
内山病院 ③1551 高松
黒木医院 ⑤0200 下村

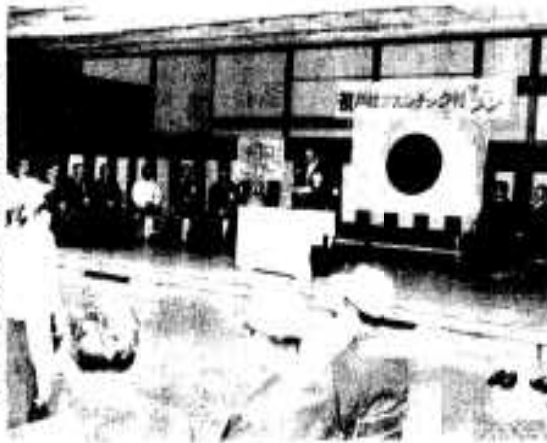
一月二日

中村病院 ②0015 大丸
林 病院 ③0836 本町
平 医院 ⑤2626 古里

一月三日

堀切医院 ②0263 高松
田中医院 ③0553 大丸
石原医院 ③0045 橋之東

アスレチック村開村式



黒之瀬戸大橋

樹々にこだます歓声

アスレチック村



完成祝い市中パレード



健康街道

運動はシートベルト着用で

出生児	保護者	区名
武宮 太	朴 (寺山)	一月六日
戸雄 一郎	秋則 (上野)	阿久根内科②0578 新町
川畑 勝洋	安勝 (高松)	北国医院 ②0016 本町
瀬戸山 明	敏雄 (田代中)	浜之上医院⑤2600 脇馬場
植村富士子	政文 (高松)	一月十三日
海平 一博	時博 (瀧)	上関医院 ③1055 本町
花木 吉	勝 (的場)	喜多医院 ②0038 大丸
牛ノ濱広隆	綱 (牛ノ浜)	黒木医院 ⑤0200 下村
中村 勇士	卓 (大丸)	一月十五日
松永 直樹	頃利 (大丸)	中村病院 ②0015 大丸
山田 隆	廣行 (佐壽)	内山病院 ③1551 高松
石原 剛	清徳 (段)	平 医院 ⑤2626 古里
松下住寿子	寛 (新町)	
大田 智博	博明 (脇馬場)	
園田 弓子	義美 (大瀬川)	

誕生
おめでとう

勲五等瑞宝章を受賞

川路利成さん・大磯ハルエさん



川路利成さん

川路さんは台湾総督府調査を拝命以来、昭和二十一年三月までの長い間警察官として奉職、二十六年五月阿久根町議会議員に当選以来、五十年四月まで通算二十一年の長い間、地方自治行政に尽力。この間、市議会経済委員長などを歴任、特に農政、商工水産振興に卓越した政治手腕を発揮され、地方自治発展のため貢献されました。

昭和五十四年秋の叙勲で、川路利成さん、(満天72歳)大磯ハルエさん(新町62歳)に勲五等瑞宝章が贈られました。このたびの受賞本当におめでとうございます。



大磯ハルエさん

受賞にあたり「生涯でこんなうれしいことはありません。一番の思い出は三笠町との合併です」と話してくださいました。

大磯さんは、東京看護学校を卒業後、満鉄病院などに勤めたあと昭和二十三年から十七年間、国立阿久根療養所で総婦長、四十年から熊本豊福園、四十五年から宮崎・日南療養所に勤め、五十年退職。受賞にあたり、大磯さんは「真

男子百メートルに県新記録 大会新も四つ

小学生陸上会 記録

市内の小学校陸上記録会は、このほど市総合グラウンドで行なわれ、男子百メートルで、阿久根小学校の久武安則君が13秒5で県新記録をマーク、昭和四十八年に指宿市(丹波小)で記録した13秒9を六年ぶりに更新したほか、五種目に大会タイ、新記録が生まれ盛況のうちに終了しました。

- 会新・タイ記録の競技のみ)
- 【男子】五年百メートル ①久武安則 (阿久根小) 13秒5；県新記録
 - ②新坂上寛樹 (阿久根小) ③大河敏雄 (阿久根小)
 - ▽五年走り幅とび ①久武安則 (阿久根小) 4.46大会新記録②岩下拓生 (大川小) ③笹原千秋 (麻本小)
 - ▽六年四百メートル ①(新町

- 弘明・巻木裕司・落治・富田健二 (阿久根小) 56秒4大会新記録②(八代耕一・金山和己・畑添球身・柘正明) (麻本小) ③(西園藤郎・飛松智宏・古野康一・森山徹也) (西目小)
- ▽八百メートル ①西園藤郎 (西目小) 2分32秒2大会新記録②寺地浩三 (大川小) ③山中裕二 (阿久根小)
- 【女子】六年四百メートル ①(立山和恵・柏木順子・坂元原子・波留郁子) (阿久根小) 1分0秒4大会タイ②(寺地明美・木原榮子・奥平博子・牛之浜加根子) (大川小)

国民健康保険証の有効期限は今年まで

国民健康保険被保険者証の有効期限は、十二月三十一日までです。従って、来年一月一日からは無効となり、使用できません。このため市では区長きは区長きを通じ、新しい被保険者証を交付することになっています。現在皆さんが使用されている被保険者証は、来月、市にかえしていただく。なお、引続き遠隔地の被保険者証が必要な場合は市保険係か三笠支所、大川出張所にお申し出ください。

ただくことになり、被保険者証を病院などに預けているかたや、②や③など遠隔地用の被保険者証を受けている家族のかたは、あらかじめ回収しておいてください。

「ご冥福をお祈りします」

- 下崎 末吉 86 (波留) 末義
- 坂元 益義 53 (浜) アキミ
- 牛ノ濱松榮 79 (牛ノ浜) 速
- 野原 みふ 85 (湯) 松永徳榮
- 倉津 芳人 57 (倉津) ナミエ
- 中野 重三 78 (高之口) ムナ
- 陳之内トメ 84 (陳之尾) 陳尾次男
- 小牟田キチ 92 (新町) 貞雄
- 小原ハルノ 69 (上野) 百済テル子
- 中村 昭 24 (的場) とし子
- 上野古右衛門 90 (大丸) 松原リツ子
- 小野 テル 86 (遠矢) 西村義満
- 坂元オサエ 66 (浜) 徳二
- 白濱 貫行 91 (高松) ツルエ
- 村井セムマツ 59 (牛ノ浜) 辰美
- 西 ヨシ 71 (波留) 四郎
- 中津濱アサノ 83 (段) 富水勉
- 大田 藤市 81 (尻) 常市
- 福浦 治士 69 (黒之浜) ミサノ
- 園田 ツヨ 80 (古里) 長年
- 畑添 仁蔵 83 (桐ノ上) ハツキク
- 黒永 ニワ 81 (黒之浜) ツルエ
- 武宮 ミツ 92 (黒之浜) 善蔵
- 黒 ヨシノ 73 (大谷) 勘右衛門
- 飯屋園ヒア子 58 (古里) 正雄
- 早水 ツル 84 (黒之上) 治義
- 福浦 タミ 45 (黒之浜) 五一
- 松木 厚義 45 (黒之上) クニ子
- 松下與兵衛 85 (桐ノ下) 國雄
- 竹原 勝雄 60 (八郷) 前田キミ子
- 堀尾 武夫 72 (黒之浜) チヤ

市民のひろば

職場の ゼンチクが三連勝 市内一周駅伝大会



午前10時、臨本山仁田をスタート

第二十八回市内一周駅伝大会は十一月二十五日、臨本山仁田から折口、多田、鶴川内、山下を經由西目飛松橋までの八区間、25.2kmで行なわれ、市内の職場チームや、青年団などが健勝を競い、一般混成チームは三笠陸友会A、職場チームはゼンチク、青年団は三笠が優勝しました。

大会は、三十チームが出場して行なわれ、職場チームは三年連続ゼンチクが優勝しました。

各成績は次のとおりです。

一般混成チーム ①三笠陸友会 A(松元・松下・赤木・河北・星枝・時内・仁礼・小田) 1時間17分24秒 ②大川陸友会 ③阿中OB

職場チーム ①ゼンチク(西田 後藤・東園・新井・宮越・長山・尻無・大島) 1時間25分47秒 ②市役所走ろう会A ③阿久根市農協

青年団チーム ①三笠青年団(松元・石原・坂松・高津・堂ノ下・大遊保)・尾崎・大遊(早)・

外圍 1時間28・30 ④赤瀬川青年団 ⑤折多青年団 ⑥青年団は九区間

租税教室を開く

阿久根中学校

阿久根中学校では「税を知る週間」の一環として、十一月十五日同中学校体育館で、三年生二百七十人全員を対象に、租税教室を開きました。

同教室には出水税務署、市税務課から担当者が出席、スライドや

解説を通じて、租税の仕組みを詳しく説明しました。

同教室の開講に先だって上田税務署長から書道、標語、作文コンクールに入賞した浦恵子さん(三年)下園千鶴さん(同)田淵由美さん(一年)の三人に賞状が贈られました。同署長は「生徒のみなさんが、税のしくみについて公平な立場で正しく理解していることに感心しました」と話していました。

防衛庁長官賞受ける

市職員の中村さん



中村 宗夫 さん

白衛隊募集事務など、白衛隊のよき理解者として、献身的な努力をされてきた市職員の中村宗夫さんが、このほど防衛庁長官から表彰されました。

事務を担当、白衛隊鹿児島地方連絡部の募集担当官などに率先して協力、無報酬で時間外の募集事務に従事され、これまでに約百人を募集。その結果、多くの有為な青年の入隊の促進に寄与され、白衛隊の充実発展に貢献されたことが今回の受賞につながったものです。表彰を受けた中村さんは「価値ある表彰を受け感謝でいっぱいです。これまでの苦労も吹き飛んでしまいました」と話してくださいました。

季節の話題



体力づくり

糖尿病、高血圧、心臓病など、運動不足から病気になる人が多くなり、中年以後の人たちがトレーニング効果をあげるには、スタミナを高める目的で、酸素をなるべく体に取り込むようにすることが必要です。

大阪市立大学の井関教授は、一日二十分から三十分位歩くことから始めて、次第に速度をあげて歩くように努め、やがて歩いたり、走ったりしながらマイペースを守り続けることが重要で、それには歩いたり、走ったりして、肺や心臓を刺激するのが簡単に効果的であると語っています。

年賀状

古い友だちや遠くにお住まいのご親戚

からいただく年賀状は、元旦の朝の楽しみのひとつです。年賀郵便の特別扱いは十五日から二十八日までですが、実際には二十日頃までに出さないと、元旦に配達されないこともあるようです。年賀状は元旦に届くように出したいものです。また年賀状を出すときは、「市内」「県内」「県外」別に束ねて出した方がいいです。

剣道個人は優勝

市青年団の
川畑さんから
全国大会で活躍

第二十八回全国青年大会は、十一月八日から十日までの三日間、



入賞に喜びの選手団

東京都で開催され、陸上、剣道など九競技で熱戦を繰りひろげました。

阿久根市青年団は、剣道、陸上三種競技の二種目に出場、剣道は個人戦の三部門で優勝するなど、優秀な成績をおさめました。

一方、陸上三種競技は、雨の降りしきる悪コンディションの中で行なわれ、再戦健闘しましたが、入賞はなりませんでしたが、

なお結果は次のとおりでした。
○剣道団体戦

男子の部 一回戦東京都に惜敗

女子の部 四位入賞

◇剣道個人戦(男子)

先鋒の部 大田 泉 優勝

中堅の部 的場博俊 四位

大将の部 神田龍太郎 優勝

(女子)

先鋒の部 高津麗子 三位

中堅の部 川畑幸子 優勝

大将の部 赤 菊代 二位

富永さんに栄冠

市内老人囲碁大会

第一回市内老人囲碁大会は、十一月二十二日、老人福祉センターで行なわれ、市内に居住する六十才以上の方十八名が参加、熱戦を展開しました。

開催種目は個人戦で、段、級に



真剣に対局にいどむ参加者

よりハンデをつけて行ない、富永岩吉さんが優勝されました。なお、成績は次のとおりです。

①富永岩吉(段) ②角秀雄(波)

盛大に文化祭

市文化祭は、11月2日から3日まで市民会館で開かれました。展示部門では、書道・生花・写真・絵画・美術・短歌・俳句など約1,200点が出品されました。また、切手展・バザー・不用品交換会などもあり、家族づれなどでにぎわいました。3日は市民会館ホールで郷土芸能・詩吟・器楽・演劇などの演芸が披露され、終日盛況な一日でした。



上野が優勝

部落対抗ソフト

第十一回部落対抗ソフトボール大会は、十月二十八日、二十九日の二日間、市総合グラウンドで行なわれました。決勝戦は熱戦の末、上野が十二対十で大丸を下し、優勝しました。

なお成績は次のとおりです。

①上野 ②大丸 ③本町 ④上原

青色申告のお勧め

最近、所得税の青色申告制度を利用する方が増えています。青色申告をすると、青色申告控除をはじめ、いろいろな特典があり、税金の面で有利になるのはもちろんですが、帳簿をつけることにより、経営の内容や資金の状況などがよくわかり、経営の合理化にも役立つことが一般に知られてきたためです。まだ青色申告をされていない人は、節税のため、また、経営合理化のためにこの制度を利用されるようお勧めします。なお青色申告は、不動産所得、事業所得、山林所得のある方に限って利用できます。

社協だより

香典返しにかえて、次の方々から社会福祉協議会に寄付がありました。

ありがとうございます。

福浦五一(黒之浜) 白濱ツル
エ(高松) 吉本弘(上原) 村
井登美(牛之浜) 西四郎(波留)
知誠文夫(段) 橋崎市政(本町)
上松イロ(上野)

ゴミは収集日の朝に

国民年金特別納付制度

今なら納められます
過去の滞納保険料



保険料を納め忘れり、加入し忘れていた方は、保険料をさかのぼって納められる特別納付は、昭和55年6月30日までです。

市民税・保険税の納期は12月25日までです。

市民会館で産業祭
12月22・23日の二日間

市内で生産される農産物や商工業製品を展示、即売する産業祭が十二月二十二日正午から午後四時までと、二十三日午前九時から午後三時までの二日間市民会館で開催されます。この産業祭は、市内の生産品を一堂に展示し、品質を競い合うことによって、生産意欲を向上させ、お互いの理解を深めるというもので、年に一度の消費者へのサービスデーとなっています。

当日は野菜、花、茶などの農産物のほか、丸干し、きびなご、うなぎなどの水産加工品が市価の二三割引で即売されますので、年末年始のお買い物にご利用ください。

十二月三十一日現在
で工業統計調査

通商産業省では、十二月三十一日現在で工業統計調査を実施します。この調査は、統計法に基づき

指定統計調査で、わが国における製造業に属する、すべての事業所をもちろなく調査するもので、製造業の実態を構造的に把握することを目地的としています。

調査にあたっては、知事が任命した調査員がお伺いしますので、よろしくお願ひします。

成人式は一月五日

昭和五十五年の成人式は、一月五日午前十時から市民会館大ホールで行なわれます。対象者は昭和三十四年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生まれた人で、住所が阿久根市にある人、又は保護者の住所が阿久根市にある人となっています。

年末年始の交通
事故を防止しよう

日ごろの生活の一つの区切りにもなる年末年始は、一年中で最も交通量が多く、先を急ぐ気ぜわしさや交通渋滞によるイライラから例年交通事故が多発しています。家族そろって平穏な年末年始が

園児を募集します

市立の各保育所、児童館では十一月五日から一月二十日まで五十五年度の園児を募集します。定員は臨本保育所が百二十人、その他の保育所、児童館が各六十人となっています。ご希望の方は各保育所、児童館にお申込みください。また、めぐみ幼稚園、阿久根幼稚園でも十二月一日から五十五年度の園児を募集しています。定員は各百二十人です。ご希望の方は直接お申込みください。

公給領収証を
受けとろう

県では、十二月を料理飲食等消費税の「公給領収証交付受領強調月間」と定め運動を進めています。料理店、バー、旅館、飲食店などを利用された際に支払う料金には、料理飲食等消費税が十%含まれています。これらの店の経営者は、この税金の受領証として公給領収証を交付しなければならぬことになっています。公給領収証は必ず受け取りましょう。

歳末たすけあい
運動にご協力を

十二月は、歳末たすけあい運動が行なわれます。この運動は、地域単位のたすけあいと、NHKが放送を通じて行なうNHK歳末たすけあいの二つの方法によって、全国的に展開されます。

この歳末たすけあい運動によって集められた寄付金は、生活困窮家庭や寝たきり老人、肢体不自由児など、恵まれない人々に、明るい正月が迎えられるように、社会福祉協議会などを通じて、正月支度金や越冬資金、お年玉、日用品代などとして贈られ喜ばれています。

この運動に対する皆さんのご理解とご協力をお願いします。

赤い羽根の共同募金

十月に実施された赤い羽根の共同募金で、二百五十万五千四百六十円という多額の募金をいただきました。皆さんのご協力に感謝します。

たばこは
市内のお店で

市たばこ消費税は、市内で販売される数量を基に計算され、五十三年度は七千四百三十三万円の税収がありました。

旅行の際も「たばこ」はぜひ市内のお店で買って出掛けましょう。